



進路だより



令和7年9月2日発行

第2号

福島県立平支援学校 進路指導部

高等部 前期産業現場等における実習

高等部では、前期産業現場等における実習を、6月16日(月)～6月20日(金)まで行いました。2年生、3年生は校外で、1年生は校内で実習を行いました。実習を通して、自分の適性や課題に気付くことができた貴重な学習の場になりました。今回の経験を後期の実習や進路選択・決定に生かして欲しいと思います。

今回の実習先

○企業 ハニーズハートフルサポート、学校事務

○在宅ワーク リクルートスタッフィング・クラブツ

○就労継続支援 A 型事業所 福祉協会

○就労継続支援 B 型事業所 ウーリー植田、虹のかけはし、みなみテラス

○生活介護事業所 アライブ、ポポロ、ぽおけらハウス、なないろくれよんデイルーム、どリーむず、しろやぎ、光の家

就労継続支援 A 型事業所 福祉協会

実習内容は、箱おりや金属部品の組み立てなど、様々な作業をしました。不良品を2つほど出してしまいましたが、職員さんからは、高い評価をいただくことができました。次の実習までに、自分から「何をすれば良いですか?」と聞く習慣や失敗した時に担当の方に早めに報告する力を身につけます。



高等部3年

在宅ワーク・学校事務

私は在宅ワークと学校事務で実習をしました。学校事務では、収受押印や公用車のアルコールチェックなど11項目の作業を行いました。作業に時間がかかってしまう時があったので、やりやすさを工夫することが大切だということが分かりました。在宅ワークではパソコンで Excel や Google を使った作業を行いました。Excel をあまり使ったことがなく、表などを作ることが難しかったので、Excel を使う力を身につけて卒業までに完璧にして、一人でもスムーズにできるようにしたいです。



高等部2年

就労継続支援 B 型事業所 <ウーリー植田>

わたしはじっしゅうでビーズアートやパズルシールをがんばりました。つぎのじっしゅうまでにことばづかいにきをつけてすごしたり、うんどうしてたいりよくをつけたりしたいです。



高等部3年

生活介護事業所<アライブ>

アライブでは、ミュージックケアやビーズえらび、フォトスタンドづくりをしました。しょくいんさんのめをみてはなすことができました。つぎのじっしゅうでは、ミュージックケアが、たのしかったのでもっとやりたいです。じぶんからてをあげるなど、いらいをもとめることもがんばりたいです。



高等部3年

<進路先から求められる力>～前期実習評価より～

☆生活介護事業所⇒自分からさまざまな人にかかわろうとすること、好きな活動があること など

☆就労系事業所⇒自分から報告相談すること、言葉遣いに気をつけたり、挨拶や返事をしたりすること など

☆企業⇒体力、集中力、対応力、前向きに取り組もうとする姿勢 など

進路講話～卒業生の話聞こう～

講師は、平成 23 年度卒業の高橋彩絵^{あやえ}様でした。現在は株式会社スタッフサービス・クラウドワークに勤務されています。卒業してからも、様々な夢を叶えてこられた高橋さんに「夢に向かって」のテーマでインタビューに応じていただきました。先輩の話参考をしながら、自分自身の夢について考え、夢に向かって進んでほしいと思います。



【プロフィール】

平成23年3月 平支援学校高等部卒業（2ブロック所属）
平成23年4月（18歳）生活介護事業所「アライブ」に入所
平成29年 （24歳）生活の場をシェアハウス「すいすい」に移す。
令和 4年3月（29歳）株式会社スタッフサービス・クラウドワークに 入社
現在、ヘルパーを利用しながらシェアハウスで生活し、リモートワークを行っている。（勤続3年目）



【質問】

Q：高校生時代がんばってきたことと、もっとやっておけばよかったと思うことはありますか？

A：高校時代はローマ字を覚え、ローマ字入力が身に付くように頑張っていました。自分の気持ちをはきはきと大きな声で話す事も頑張っていました。今でも自分の気持ちを伝えることは苦手ですが、大切なことだと思います。漢字や文章力を高めたり、言葉の意味をもっと勉強すればよかったと思います。

Q：中学部、高等部の生徒に何かアドバイスはありますか？

A：学校ににいるうちに、先生といろいろな経験をしてください。先生たちといろいろな経験したほうが、たくさんアドバイスいただけて良かったです。大人になって経験しようと思っても、なかなか一人でやると難しいし、不安もあると思います。

生徒の感想

【心に残った言葉】

- ・「聞こえない声は声じゃない。」
- ・シェアハウスで工夫して料理をしていること。
- ・いろいろな経験をすること（実習、自力通勤）
- ・自分の意見ばかりを言うのではなく、人の意見も聞く。

【分かったこと】

- ・働くことが大事だとわかった。
- ・夢をもつことが大切だとわかった。
- ・相手に想いを伝えることは大切。
- ・社会の中では、今までやってもらっていたことがやらしてもらえなくなる。

保護者座談会～子どもの夢と一緒に歩むために～

進路講話終了後、希望された保護者と講師のお母様が、「子どもの夢を叶えるために、親としてどのように支えていけばよいか」について、意見交換する機会をもちました。「進路に向けて考えるきっかけになった。」「いろいろな考え方が聞けて良かった。」という感想が寄せられました。

💡進路指導の手引きはお手元に届いていますか？本校 HP の進路指導のタブからも閲覧することができます。
ぜひ、ご一読ください。